

# あたらしき大地

ブナの贈り物（山形県小国町）津田洋甫写真集「あきいろ」より



# 木材団地協同組合ホームページ リニューアルオープン案内

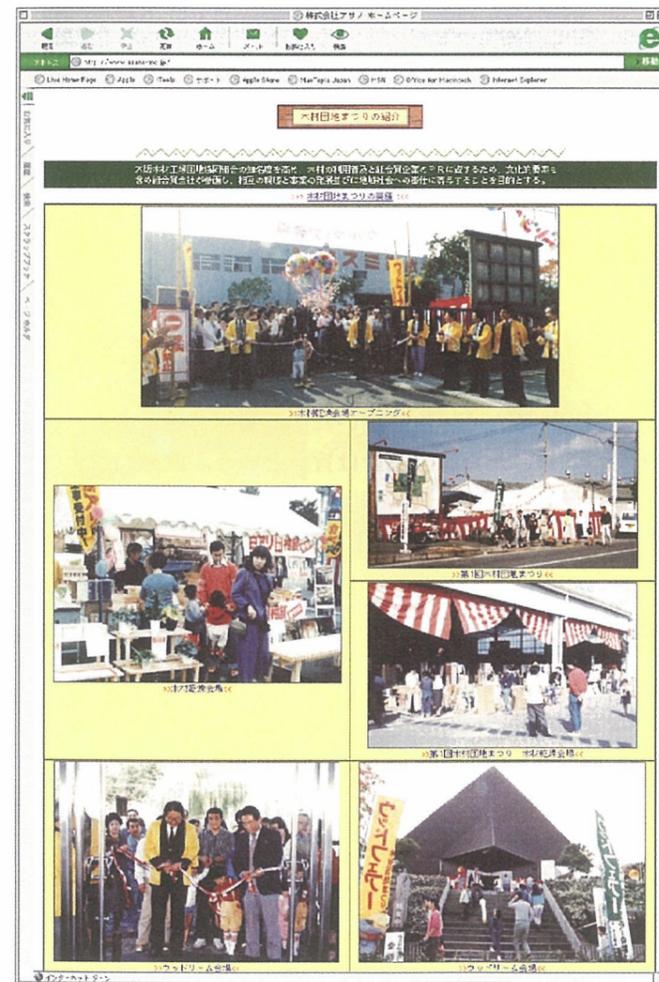
当協同組合では、平成8年5月にホームページを開設し運用（情報発信）しておりますが、昨年来、協同組合内“広報情報企画委員会／情報部会”においてホームページのリニューアルを計画し、その作業を進めてまいりましたが、去る9月1日より新ホームページの運用を開始しております。

特に今回のリニューアルに関しては、少しでも組合員のビジネスに生かせるようにと考え、独自のドメインを取得（wood.or.jp）、また、組合員同士の情報の検索や一般の方々からの問い合わせに迅速に対応できるよう組合員企業の情報（データ）を収集・蓄積し、組合ホームページから組合員各社の取り扱い商品（品目）・樹種などが検索できる『木材団地データベース』を構築いたしました。

また、新たに『組合員企業MAP』、『協同組合沿革』、木の用語検索『木の辞典』（中川木材産業（株）より提供）なども設けております。

トップページの『組合員企業情報』は、2週間単位で組合員各社の情報を掲載していく予定です。新商品・新技術の紹介、展示会等催し物の案内、その他PRしたい情報などがありましたら協同組合事務局まで、メールにて資料提供下さい。（文字数300字程度、画像3枚程度）順次掲載（但し、期日等のあるものは優先）いたします。

まずは、『百聞は一見にしかず』ぜひ、一度、訪れてください。



大阪木材工場団地協同組合  
(HP) <http://www.wood.or.jp>  
(EM) [info@wood.or.jp](mailto:info@wood.or.jp)

## 目次

組合HPリニューアルオープン案内	1~2	ブックレビュー	6
樹から木までの散歩道	3	お知らせコーナー	7~8
身近な architect design space	4	ディスカバーウォーク	9
みんなのひろば	5	編集後記	9

**オクヒラ車検**  
 **安い!早い!安心!**  
**株式会社 オクヒラ**  
 木材団地前店 TEL 072-362-5063

**(株)オートシステム**  
**タイヤ・ホイール専門店**  
 国産・輸入・多種取り扱い。  
 安心してお買い求めいただけます。  
 南河内郡美原町木材通り2-1-39  
 Tel 072-363-0772

ブナは日本の広葉樹のうちで最も蓄積が多く、ほとんどが自然林。岩手県と山形県にまたがる白神山地は、ブナ帯の象徴として、世界遺産に指定された。大阪には国の天然記念物に指定された和泉葛城山のブナ林がある。しかし、現在では枯死木が目立っていて、直径30cmを越えるものが約200本で、指定された当時の1割程度になっている。



世界遺産シリーズ 第4集  
白神産地 1995.11.21

私が木の業界で働いて間もない頃、先輩から「ブナは木偏に無と書くが、使い物にならないから昔から木ではないと言われたんや。それが今では出世したもんや」と聞いた。多くの業界人もそう言う。しかし調べてみるとこの話はまったくの間違いである。「無」という文字は元々人が舞う形を表し、木が多く繁っていることも表している。「無」の文字には有無の意味はない。のち文字が仮借され、本来の意味が忘れられた。木では無(な)いと言われたのは、建築材としては不向きということであった。変な理屈をつけた木材業界は責任がある。

ブナの堅果は食べられ、また灯油・食用油がとれる。クマは皮ごと、サルは丹念に一粒ずつ皮をむいて食べている。人でも生で味わえ、乾燥させて軽く煎ると香ばしい。私のように酒飲にはびつたりのつまみになる。

日本のブナはその時代の都合で人間に翻弄されたかわいそうな樹木と思う。大正時代まで、利用価値がないとされ、薪や家庭日用品として産地あるいは消費地で細々と利用されていたが、戦争中は飛行機用の木材や、パルプ材として急遽伐採され、戦後は、役に立たない木といわれ住宅政策の犠牲になり、撲滅運動まで行われ、建築用の優等生であるスギにとって変わられた。しかし、他の広葉樹資源の不足などから、利用技術が改善され、数十年前から一躍重要な木材工業の原料になった。ブナの良さがわかるといっせいに使われだし、天然林は少なくなった。

木材の加工性は中庸だが、乾燥によって狂いが出やすい。伐採後直ぐに薬剤処理をしないと、変色や腐朽をおこしやすく、伐採から乾燥まで速やかにする必要がある。一週間も放置すると、小口から1m以上も変色する。

木材の用途では弾性・従曲性があるので曲木にし易い性質があり、曲木家具に適する。その他、靴木型、運動

具材、漆器木地、玩具、船舶材、ピアノ部材など。パチンコの裏板には最適である。パチンコの発達とブナは一緒に歴史を刻んだ。玉が走る化粧板の裏にはブナ合板が使われていた。真鍮の釘の保持力がいいし、何よりも音が良いのである。いろいろな木を先人たちは試したが、ブナ合板が一番という。

私はクラシック音楽鑑賞が趣味で、高校の時にオーディオを組立てた。スピーカー、アンプ、アームなどのユニットを別々に購入し自分で組立てるのである。当時からオルトフォンはカートリッジの高級品だったので手が出なかったが、今年、同社は日本で世界初の本製カートリッジを発売し、主要オーディオ5誌の全ての賞を受賞。すごいことである。ビクターのコーン紙を木で作ったスピーカーも衝撃的だったが、今年は木がオーディオ界に新風を巻き起こしている。ちなみに毎晩原稿を書きながらこのスピーカーを愛用している。

小塩節さんの「木々を渡る風」にはドイツのブナの知識が紹介され、訪ねた営林署長さんの話として、「森でにわか雨になったら、ブナの陰に寄れ、しかし、しばらくしたら離れる。大量の水がざあと落ちてくる」とある。木が漏斗(ろうと)のようになっているのだ。樹冠の直径15メートルほどの木で葉は60万枚もあり、総面積1200㎡あるという。

かつてヨーロッパでは、ブナの広大な自然林を「森の母」と呼んだ。属名のFagusは「食べる」を語源としているように食料としてよく利用された。実を豚の飼料として利用するため、放し飼いにする養豚林さえある。ブナ林で飼育された豚の脂身は旨いという。欧米のブナの枯葉はマットの中に入れる詰め物としては、なかなか圧縮されなく、7-8年は持ち、香りは緑茶に似た芳ばしい香りです。ヨーロッパの林業家の言い伝えに、「ブナは夏に、オークは冬に伐るべきもの」というのがありますが、夏に伐採すれば、冬より3倍長持ちすると言われる



北大植物園のブナ

ている。また科学的根拠はないが、ブナには雷がめったに落ちない。「オークは避けるべし、トウヒから逃げよ、柳には近づくな、ブナを探そう。」のことわざもある。

ゲルマン民族はブナの樹皮や板に引かくようにして文字を書いた。英語のBookを辞書で引くと、古英語はブナの木を意味し、樹皮に字を書いたため「書物」となったとある。

中川木材産業(株) 中川勝弘

## 兵庫県『木の殿堂』

<http://www.inaker.or.jp/~wood/index.html>

〒667-1347 兵庫県美方郡村岡町和池951  
TEL.0796-96-1388 FAX.0796-96-1390



開館時間: 10:00~16:30(入館は16:00まで)  
冬期(12月~3月)10:00~16:00  
休館日: 月曜日(休日と重なった場合は次の平日)  
年末年始(12月28日~1月4日)  
入館料: 無料

木の殿堂は、日本の自然と文化の象徴の「森と海と太陽」をテーマとして建設されました。建物の中心には生命の源である水をたたえた大きな池が配置され、その上方には青い空を背景に輝く太陽を仰ぎ見ることができるよう設計されています。建物の内部は木され、柱が高く垂直方向に伸びる森の生命力を表現していま木のすばらしさを、さまざまな施設です。設計は安藤忠雄氏に



ドーナツ型の建物を真っ直ぐ貫き、森の中へ導くアプローチがあり、そのアプローチが建物の中央では宙に浮いたようになっており、その下には水をたたえた池、上には吹き抜けの中に青空、そしてこの建物とあわせて、この施設のテーマとする『森と海と太陽』をあらわしています。また、建築物に使われているほとんどの木材は、兵庫県産の杉材が使われており、柱や梁は大断面の集成材が使用されています。吹き抜けの空間に林立するこの集成材の柱と木組みの梁は、それ自体が「木の殿堂」の理念をもっともよく伝える展示物となっています。



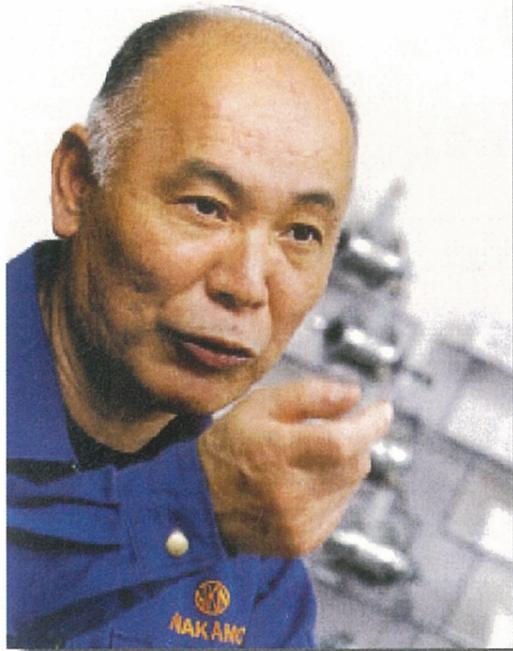
展示内容は、世界の中の4つの植生帯における森がパネルにより解説されており、その植生帯の地方の、特徴ある民家の模型や木製民具などが展示されており、その地方における暮らしを知ることが出来ます。それに、民俗学から環境問題まで取り揃えた、森と木のライブラリーである図書館や、組み木教室などが行われている工作室160インチの大画面のハイビジョンシアターなどがあります



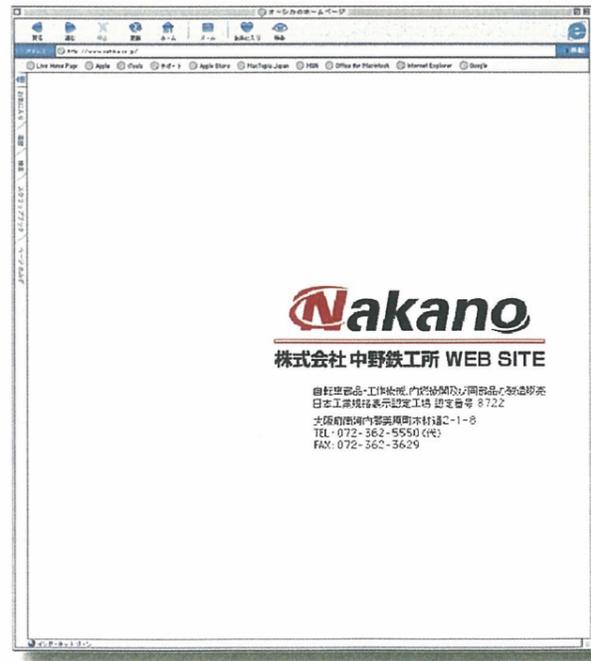
■自動車で(京阪神方面より)  
中国自動車道=福崎IC=播但連絡道路=和池山IC=R312=R9=八鹿=関宮=兎野高原口交差点左折=木の殿堂、または、舞鶴自動車道=春日IC=R427=和池山  
■電車で  
JR山陰本線八鹿駅下車(大阪・神戸より2時間半)  
=全但バス(40分)=村岡行き・秋岡行き・湯村温泉行きに乗車=八子北口下車=タクシーで10分



株式会社 中野鉄工所



私ども株式会社中野鉄工所は、自転車部品製造の分野では珍しい自転車用ハブの専門メーカーです。高精度、高品質はもちろん、機能、性能、デザイン等すべての面で他メーカーに秀でた製品づくりをめざしています。そのため自社オリジナルの技術、製品の開発には特に力を入れています。鍛造ハブを過去のものとしたユニットハブの開発、FA化による省人化、コストダウンの実現など、我々の取り組みはいつも業界の注目を集めてきました。しかし、大手メーカーのほとんどが生産拠点を海外移転するなど、産業のグローバル化の中で、コスト意識だけでは生き残ることはできません。私どもでなければ作れない、発想できない、そんな製品づくりを求め、オリジナリティあふれる、高い付加価値を持った製品の企画開発に全力を挙げて取り組まなければなりません。画期的な例として、2001年に開発着手、翌2002年に世界初の「自転車用タイヤ自動空気補充装置「エアハブ」**Nakano AIR HUB**」の製品化が上げられます。これからも国際的に評価されるハブづくりは無論、ハブメーカーとして真の国際競争力を獲得するための努力を惜しみません。斬新な発想と高い技術力で世界に挑む**Nakano**にご注目ください。



URL: <http://www.nakano-iw.co.jp>

著者 野口 悠紀雄  
出版社 新潮社・新潮文庫 定価540円(税込み)

10年ほど前に「『超』整理法」という中公新書のベストセラーを書いた元大蔵官僚で東大の先生でもあった野口教授の啓蒙本である。この文章自体は『週刊新潮』の2002年3月14日号から10月24日号まで連載されたものに加筆・再編集された内容となっている。

最近新潮文庫化されたので、買いやすいこともあり、今回のブックレビューに取り上げてみた。ちなみにこの先生は大学教授でありながら『超』～というタイトルで様々なノウハウ本を上梓しており、題とは裏腹に結構硬い内容や小難しい文章の割にはその本がよくテレビやマスコミに取り上げられている御仁である。

さすが元大蔵省(現財務省)出身なので税法上の細則までよく熟知されており、それを更に一般人にもわかりやすいような説明で論を展開されているから、日頃は無関心または敵対心しか持たない税金について、少しは興味と節税術への関心を持ったというのが読後感である。

テーマとなる話題は2つで、ひとつめは相続税と贈与税の節税は可能か、節税できるとしたらどちらが有利か等の話を展開している。資産が一定額以上であると多額の相続税を一時に支払う必要に迫られると我々は先入観を持っているが、これには様々な特例措置があり、それを利用するかどうかで税額に大きな差が生じる。適切に利用すれば全く合法的な節税になる反面、知らないでいると特例の条件を満たすことが出来ずとんでもない損をすることにもなるよと野口先生は教えてくれる。方法としては、小規模宅地で減額評価を受ける、生前贈与の利用、生命保険で相続税を減らす、同族会社の株式評価、教育投資が究極の節税術などなどで、興味のある方は本書を読んで下さい。

ふたつめのテーマは、サラリーマンと自営業は税法上どっちが得かということで、山田洋次監督の松竹映画「男はつらいよ」の登場人物を例に説明してくれる。

その中で「たこ社長」の経営する朝日印刷がどれくら

い法人税を支払っているか、また朝日印刷に雇われているサラリーマンの「諏訪博」は、給与所得者としてどのくらい税負担しているかの対比から事業者と給与所得者の税法上の優位さを述べている。

そして更にこの二人のほか、たこ社長の奥さんや家族も株式会社朝日印刷に給与所得者として雇われていて、仕事の報酬として給与所得を得ているとした上で、日本の法人(特に同族経営の中小法人)276万社の実に72%が赤字法人である事実をわかりやすく解き明かしてくれる。すなわち同族経営の法人では社長である経営者本人や家族従業員(役員)の報酬額を赤字になるように決めることが出来るから、かりに黒字経営していても、自分や家族への報酬を多めに支給し、合法的な方法で会社を赤字にし、事業所得から利益を生み出さないようにして納税額を節税しているのである。

また資本金の小さい零細事業主は、事業に関わる経費として自宅の家賃から、光熱費(自宅の一部を事務所として申告する)、事務用品費、パソコン等の減価償却費、交通・通信費、会合費などを損金として計上し課税所得額から差し引き可能である。ではこうしたメリットから、自営業者が圧倒的有利なのかというと、一

概にそうとも言えなくてサラリーマンはサラリーマンで世界の先進国の中で異例に大きい給与所得控除額の恩恵を受け、通常は収入が給与というガラス張りのシステムの中で自営業者のように節税できないという不満が、実は思い違いであることをじっくりと教えてくれる。

そして、野口先生はこのような議論の果てに、結論として両方のいいところ取りであるサラリーマンの法人化を提唱する。すなわち通常のサラリーマンとして企業に雇われるのではなく、一人社員の法人を設立して企業と請負契約をし、法人として節税できるメリットを生かさないということである。ふーん、なるほど。そうですか。節税したいと希望する方、考えてみてはいかがでしょうか。



Villegia Interest Life

販売・修理・電気工事一式  
サワノ電気  
住所 美原町平尾463-1  
TEL 361-7155 FAX 361-5884

損害保険のことなら

つながるひろがる大きな安心  
三井住友海上火災保険(株)  
代理店 (株)大阪木材団地サービスへ  
美原町木材通り4-1-1  
TEL 072-222-6302

## お知らせコーナー

### 組合からの報告 事務局

#### 受賞者の紹介

今回「第39回全国木材産業振興大会」(10月28日都内にて開催)において、次の方々が功労者として表彰を受けられます。 ※氏名アイウエオ順

賞名称	受賞者氏名	会社名・役職
(社)全国木材組合連合会	浅野 敏行氏	(株)アサノ 代表取締役社長
同上	浦本 雅史氏	浦本木材(株) 代表取締役社長

#### 2004年度 飛翔会海外研修ツアー in 青島 (チンタオ)

9月23日から25日にかけての3日間、本年度は12名の参加者にて中国山東省の青島(チンタオ)に行ってきました。青島は山東半島の南に位置し、日本の埼玉県とほぼ同じ北緯36度にあり、美しく青い海を背景にドイツ風赤屋根の建築物が立ち並び、異国情緒にあふれたリゾート地として国内外からたくさんの観光客が訪れる町であります。総人口は約700万人、主要産業として昔から繊維、アパレル、食品、鉄鋼、造船、ゴムなどの伝統産業が盛んでしたが、80年代からはエレクトロニクス、バイオなどの新しい産業が急速に成長し、現在では特に家電と情報通信分野においては中国における一大生産基地となっています。また、チンタオ、と聞いてもうひとつ連想するのが「青島ビール」ではないでしょうか。今回我々は青島市が世界に向けて胸を張る、2大中国No.1ブランドの家電の「ハイアール」、そして「青島ビール」の両工場を視察して来ました。

ハイアール社は1985年に青島電気冷蔵庫工業と称して発足し、現在でも主力商品として冷蔵庫、洗濯機、クーラー、電子レンジなどのいわゆる「白物」製品を得意としています。最近では携帯電話やパソコンなども生産をしています。現在では世界中に45支社、22の海外工場、3万人の従業員を抱える企業に急成長し、96シリーズ15000種類の製品群をもち、特に冷蔵庫においては年間約1千万台(全世界の8分の1)を生産しているそうです。昨年度の生産高は97億ドル、うち海外向けは13億ドルといったところで、この数字にも昨今の中国内の内需急拡大、まだ経済発展の様子がうかがえます。担当者のお話ではハイアールブランドのより一層の国際的な認知が当面の大きな目標であり、今年1月にアメリカの調査機関が発表した、有名ブランド・トップ

100の中にハイアールの名前が挙がった事をお話されていたのが印象的でした。日本市場には他に世界ブランドがたくさんあるのでまだまだ馴染みがありませんが、現在は三洋電機と提携して販売活動をしています。



次に青島ビールですが、これまた中国が世界に誇るビールのブランド品であり、国内はもちろん、世界各国へ輸出されています。ガイドによると米を25パーセント程原料として用いた独特の風味が特長であるとの事。私的には米国のパドワイザーに似た軽く飲みやすい味ではと日頃から感じていたのですが、実際には現在ではパドワイザー社の資本が投下されているとの事を現地で見ました。その社歴は古く、戦時下では日本人による経営時代も長くあり、キリン、アサヒなどのビール、また変わったところでは、三ツ矢サイダーなどもここで製造されていた事もあったそうです。見学の後には出来たての生ビールの試飲コーナーがあり、美味しいビールを好きだけ飲ませていただきました。

いずれの中国ブランド製品も仮に日本の店頭においてあっても、本当に遜色ないレベルであると思います。今では現地の人々が日頃から普通に愛用愛飲しているとの事で、最近の中国国民の生活レベルの向上は我々の想像をはるかに越えて、我々の日常生活に近づいてきている、とあらためて中国パワーを参加者一同が感じる研修ツアーでした。

2004年度 飛翔会 会長 山本洋介  
(株式会社ボンビアルコン)

#### 友好企業代表者変更案内

下記のとおり代表者に変更になりました。  
会社名：大阪金属加工(株)  
前代表者：清原廣義 新代表者：石山 徹  
変更日：平成16年6月21日

#### 郵便局職員の異動

パート職員の古川幸子さんの退職により、9月2日付で田中富美子さんが郵便局窓口パート職員として勤務しています。

## お知らせコーナー

### 平成16年度中国人研修生受け入れ開始

当協同組合では平成13年度からテストケースとして、協同組合が受け入れ機関(窓口)として中国人研修生の受け入れ(送り出し機関：中国大連国際合作(集団)股分有限公司)を行ってきましたが、本年度より、通常総会の決議により、正式に協同組合の共同事業として取り組むこととなり、今年度は、4社の組合員企業で計18名の研修生の受け入れを実施し、去る8月24日(火)に15名が入国(3名はすでに入国済み)、同25日に開講式を開催した後、27日から9月22日にかけて集合研修(座学)を行なった。

### 組合からの報告 木栄会

#### マリンスポーツツアー実施

7月度事業として、7月18日(日)に和歌山県田辺市方面へのマリンスポーツツアーが行なわれ、11社45名が参加した。

当日は、少し曇り空であったが、南紀を代表するフィッシャーマン総合リゾート施設「シータイガー」で、昼食にバーベキューを楽しんだ後、午後からは島島に渡りジェットスキー・バナナボート・海水浴などのマリレジャーで楽しい1日を過ごした。

#### 組合役員との懇談会実施

9月17日(金)木栄会9月度「情報・研修委員会」事業として、協同組合 浦本雅史副理事長(浦本木材(株)社長)を囲んでの懇談会が開催され、38名が参加した。第一部では、『私の歩んできた道～人生いろいろ～』と題した講話を聞き、第二部では、形式にとらわれず会食をしながらザックバランに語り合った。

### 組合からの報告 美原団地協議会

#### 事業所防犯モデル地区指定式実施

本年7月から来年6月末までの1年間、木材団地内の防犯環境の整備、防犯意識の高揚を図ることを目的として、当地域が『事業所防犯モデル地区』の指定を受け活動することとなり、去る7月15日(木)に、モデル地区指定式並びに防犯キャンペーンを「美原町木材通団地

事業所協議会」「黒山事業所防犯協会」「大阪府黒山警察署」の共催により、来賓・会員企業ら32名が出席して行った。

今後は、来年6月まで、防犯に関する活動を黒山警察署の指導で随時行う計画ですが、現在は、その事業の一環として、協同組合事務局を中心に会員企業にも協力いただき「防犯腕章」による広報・啓発活動を行っております。

### 組合からの情報 事務局

#### 木材団地まつり開催案内

第20回木材団地まつりは10月30日(土)31日(日)両日「メッセ美原」会場にて開催いたします。今年も昨年と同様に、ガーデニング教室、丸太きり体験コーナー、記念モニュメントの展示の他、新しいイベントとして「ストライクボードゲーム」をとり入れ実施する予定です。皆様お誘い合わせのうえ、是非ご来場ください。

#### 全員例会開催案内

開催日：平成16年11月12日(金)～14日(日)の2泊3日  
開催場所：福島県 会津方面  
宿泊場所：1泊目 会津若松市「ホテル東風」  
2泊目 麻耶郡猪苗代町「リステル猪苗代」  
内容：協同組合の上期事業報告及び株主総会

### 組合からの情報 木栄会

#### 親睦スキーツアー案内

平成17年2月度事業として、恒例の親睦スキーツアーを下記要領で計画いたしております。ふるって多数ご参加下さいますようご案内いたします。(詳細は12月中旬頃にご案内いたします。)  
日程：平成17年2月18日(金)～20日(日)  
行き先：梅池高原(長野県)  
宿泊先：リゾートインヤマイチ  
募集人数：80名(大型観光バス2台)  
対象：会員及び会員企業の従業員とその家族

### 日本茶は世界が注目

健康を造り出す カテキンミネラル豊富な静岡銘茶  
静岡銘茶 小山園で知ったお茶の味 本場志向の味は秀作

小山園 藤井寺営業所  
創業昭和元年 お茶は心のふる里

Tel・FAX 0729-55-4920

0120-373268

少量からでもOK...お気軽にお問い合わせ下さい

社団法人 日本茶業中央会認定会員第A-2-0510号

### 看板・ネオン・塗装工事

## 立体広告

東大阪市喜里川町15-6  
TEL 0729-82-1569

### だれにでも守りたいものがある

だからこそ身近で手頃なセキュリティを  
機械警備から総合メンテナンスまで...

### <安心と安全>で確実な警備を提供いたします

東洋テック株式会社  
南大阪支店 TEL072-221-0753

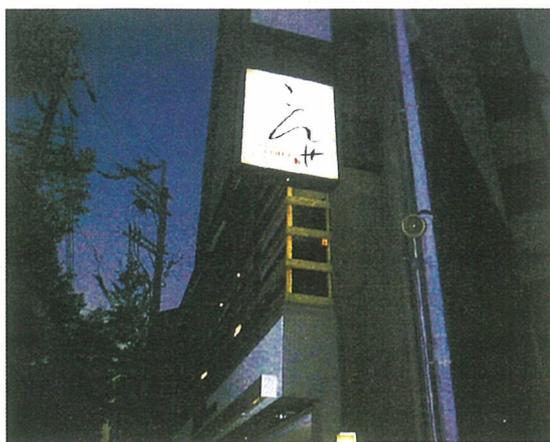
Daiohs  
COFFEE SERVICE

OCS 堺

TEL 072-257-2023

使い方カンタンなコーヒー  
メーカーを始め必要な備品は  
すべて無料で。あとは4週間に1度、フレッシュなレギュラーコーヒーをお届けします。

## グルメシリーズ No.3



今回の南河内ディスカバリーウォークは近鉄長野線富田林駅前にある“こんせ”を紹介しします。店内に入るとまず、季節のお花がさりげなく迎えてくれます。落ち着いた雰囲気、工夫のこらされた店内にいと、駅前のビルの2階にいるなんて忘れてしまいそう……。メニューは麺ものではラーメンからパスタ、揚げ物、焼き物、炊きものや旬のお刺身など、和洋折衷でおしゃれなものが盛りだくさん。おすすめは“ごちそう前菜盛り合わせ8種”お造り、たきもん、焼きもん、揚げもん、麵食、飯もん、デザートで3800円！男性でも大満足するボリュームです。スタッフも皆とても感じがいいし、店長は

かっこのいいし……。？もういうことなし！ちょっとした、集まりはもちろんですが、大切な人と訪れてもいけると  
思うなあ……。この週末は“こんせ”で決まりやね！

### 麵食屋 こんせ

〒584-0025

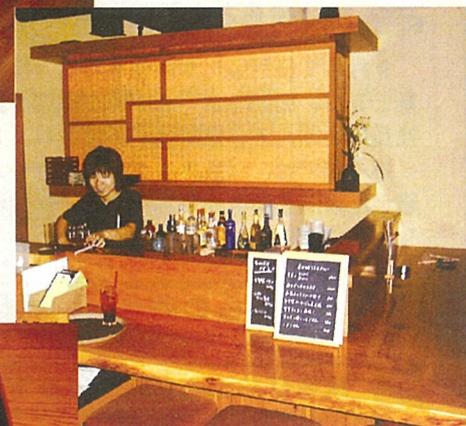
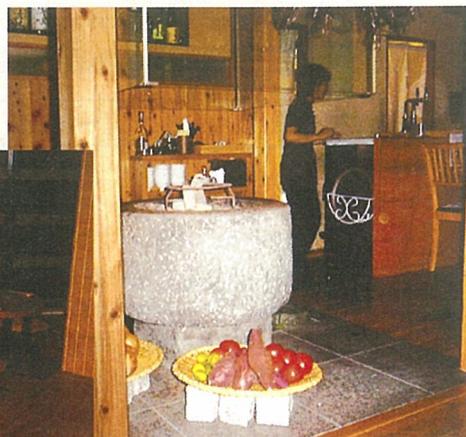
富田林市若松町西1-1882-1

電話0721-25-1875

営業時間

お昼 午前11時30分から  
午後2時ラストオーダー

よる 午後5時30分から  
午後10時30分ラストオーダー



定休日 不定休  
駐車場完備



自家製の半熟豆腐 お造り、水茄子とフレッシュトマトのスパゲッティ、おじゃこの京風スパゲッティ、山芋のコロッケ、モッツアレラチーズの春巻き、だし巻き玉子 「炎のステーキ」これほんまに炎です。必見です。蓮根まんじゅう あっ票ご飯もおいしかった。とにかく一度お試しあれ。



ランチもあります。  
980円から  
ステーキコース・  
パスタコースあり（要予約）  
メニュー（たくさんあるのでここでは食した一部を紹介します）

#### 編集後記

今年も残すところ2ヶ月あまり。韓国パワーにおされまくった一年でした。みなさんは“冬ソナ”で涙しました？日本ではせかちゅう（世界の中心で愛を叫ぶ）が大ヒットし、まさに“純粋な愛”こそ、人々が一番求めているものなのではないでしょうか。殺伐としたニュースばかりが日常茶飯事に流れるこのごろ……。今一度、自分のまわりの人たちに優しい目をむけてみるいい機会かもしれません。

しかし、去年はベッカム様、今年はヨン様……。来年こそ、日本の男性諸君、がんばってくれ～！

各社のPR・個人情報何でも結構ですので、どんどん情報をお寄せください。お待ちしております。

FAX 072-361-0629 担当：小林